

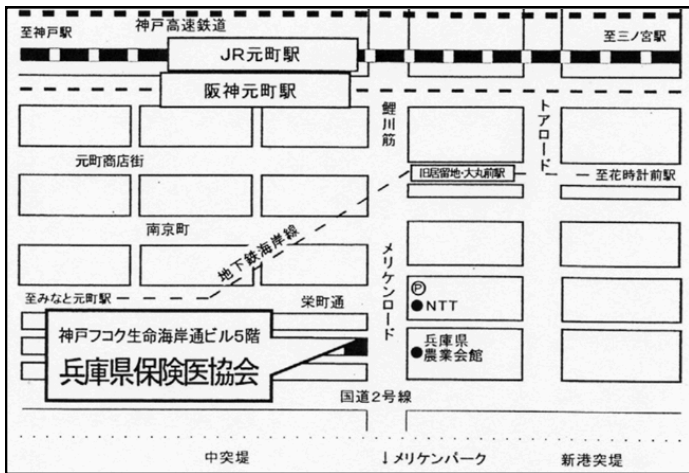
ニッケルチタンファイル

金属材料学を直接臨床に落とし込む

日時 9月27日（日） 14:00～17:00

講師 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 八幡 祥生 先生
 歯髓生物学分野 教授

会場 兵庫県保険医協会会議室
 ・神戸フコク生命海岸通ビル5階
 ・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分



⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください（入会金なし:月会費：歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円）

【Zoom視聴の申し込み】

下記のURLまたは二次元コードからお申し込みください。案内メールが送付されます。

<https://x.gd/neYDZ>



ニッケルチタンファイルは過去30年間に多くの技術革新を遂げ、現在は少ない本数で再現性の高い根管形成が可能となり、金属材料学的観点からは円熟期を迎えつつあります。ニッケルチタンファイルの特性を理解するうえで、合金の相変態と材料力学はいずれも欠かせない視点です。「なぜ曲がるのか」「なぜ折れるのか」「どう使えばリスクを減らせるのか」こうした臨床上の疑問に対する答えは、材料学の中に隠されています。

本講演では、こうした金属材料学の基礎を臨床に落とし込み、ファイルの選択・使用法・破折リスク管理に至る実際を解説します。（八幡 記）

*お問い合わせは

TEL：078-393-1809

E-MAIL：ysng@doc-net.or.jp

9月27日歯科定例研究会 参加申込書（返信FAX：078-393-1802）

地区〔 市区町 〕 医院名〔 〕

TEL〔 〕 FAX〔 〕

氏名〔 〕 職種〔 〕